

DAIV、10 コア 20 スレッド最新世代 CPU と Thunderbolt™ 3 インターフェースを搭載した クリエイター向けパソコンを販売開始



「DAIV-DGX760H2-M2S5」

※画像はイメージです。

株式会社マウスコンピューター（代表取締役社長：小松永門、本社：東京都中央区、以下マウスコンピューター）は、クリエイター向けパソコンブランド“DAIV”（呼称：ダイブ）より、最新の 10 コア 20 スレッド CPU「インテル® Core™ i9-9900X プロセッサー」と「水冷 CPU クーラー」を搭載したハイエンドデスクトップパソコン「DAIV-DGX760H2-M2S5」を販売開始します。

「DAIV-DGX760H2-M2S5」は、最新世代 CPU「インテル® Core™ i9-9900X プロセッサー」に、静音性と冷却性に優れた「水冷 CPU クーラー」を採用しています。「水冷 CPU クーラー」を搭載することで CPU の熱を直接筐体外へ排出し、高性能グラフィックス「GeForce RTX™ 2080」の搭載に成功しました。 高性能 CPU、グラフィックスを搭載することでマルチコアによる並列計算を行う作業や、高精細／高品質なデジタルデータを用いたクリエイティブ作業に高いパフォーマンスを発揮します。

さらに、近年注目が集まる「Thunderbolt™ 3」に対応し、最大40Gbps におよぶ高速データ転送や対応機器のデジーチェーン接続が可能で、周辺機器との配線をスマートに行うことができます。

製品価格は 37万9800円（税別）より、マウスコンピューター WEB サイト、電話通販窓口、マウスコンピューター各ダイレクトショップにて販売を開始いたします。

DAIV-DGX シリーズ : <https://www.mouse-jp.co.jp/creator/desktop/dgx/>

DAIV ホームページ : <https://www.mouse-jp.co.jp/creator/>

■ 新製品特長

■ 4K 動画の編集時間を短縮し、並行処理が高速な X299 プラットホームモデル

・CPU インテル® Core™ i9-9900X プロセッサ搭載

本製品は最大 4.50GHz で動作し、並行処理（マルチスレッド）に優れた 10 コア/20 スレッド対応 CPU インテル® Core™ i9-9900X プロセッサを搭載しています。本 CPU を搭載することで、複雑な計算業務を多用する動画形式変換において、作業時間を短縮します。

■ パフォーマンス（Adobe Premiere Pro CC を用いた 4K 動画形式変換）

8コア16スレッドのインテル® Core™ i9-9900K と同グラフィックスカードを搭載したモデルと比較として、動画変換に要する時間を測定。処理時間は24分41秒から19分44秒となり、作業時間を約5分短縮し、20%の時間短縮を実現しました。「GeForce RTX™ 2080」を搭載することで、高解像度/情報量を持つ4K動画や60fpsを超える120fps、240fpsなどの情報量の多いデータ処理において、エフェクト/プレビュー/動画形式変換の処理時間を短縮します。



<動画エンコード詳細>

- ・Windows 10 Home 64 ビット環境
- ・ファイルサイズ : 4.33GB
- ・動画合計時間 : 15 分 29 秒
- ・解像度 : 4K (3840x2160)
- ・ビットレート : VBR
- ・エンコード方式 : H.264

比較構成 :

- ・インテル® Core™ i9-9900X プロセッサ搭載パソコン 1,184 秒 (19 分 44 秒) (X299/10 コア/20 スレッド、3.50-4.50GHz)
- ・インテル® Core™ i9-9900K プロセッサ搭載パソコン 1,481 秒 (24 分 41 秒) (Z390/8 コア/16 スレッド、3.60-5.00GHz)

※スコアは自社測定による参考値です。使用するデバイスや環境、その他の要因によって測定結果は変動します。

■大型ラジエーター採用 水冷 CPU コーラーを搭載

本製品では液体を介して熱交換／冷却を行い、高い冷却性能を実現する「**水冷 CPU コーラー**」を搭載しています。

水冷 CPU コーラーを通じて、CPU が発する熱をケース背面に設置されたラジエーターへ移送し、ラジエーターよりケース外へ排出します。

長時間運用時に適した温度環境を維持することで、安定したパフォーマンスを発揮します。



■高速データ転送と機能拡張を実現する

Thunderbolt™ 3 インターフェース (Type-C 端子×2) を搭載

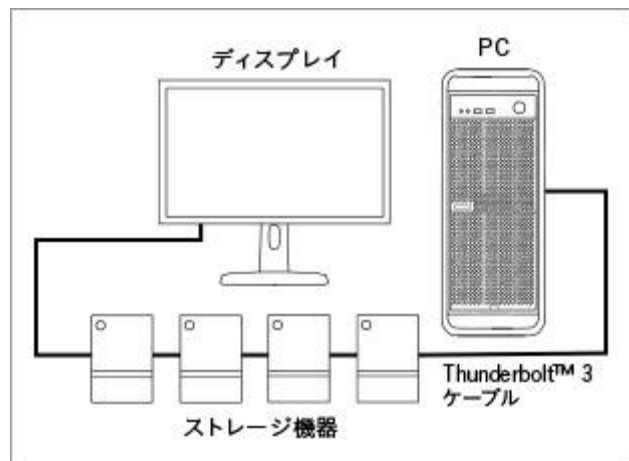
Thunderbolt™ 3 は他の外部接続機器の転送速度を大幅に凌駕する 最大 40Gbps に対応する高速インターフェースです。4K などの高解像度非圧縮動画データを用いたリアルタイムのデータ編集／プレビューや外付けビデオカードボックスを用いた演算／編集処理に最適で、差し込み向きに捕らわれない USB Type-C コネクタを採用しています。

本モデルでは Thunderbolt™ 3 に対応する端子を 2 つ搭載し、1 端子当たり 6 台、合計 12 台の機器のダイジェンチェーン接続に対応することで、配線がスマートになります。

本端子は USB3.1 Gen2 (10Gbps) 接続、データ通信にも対応します。



Thunderbolt™ 3 端子 (ケース背面)



Thunderbolt™ 3 接続イメージ

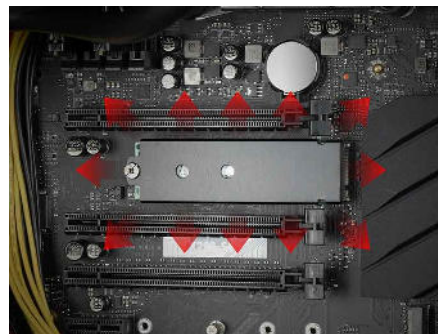


Thunderbolt™ 3 接続 外部ストレージパフォーマンス

■ストレージ(NVMe SSD + M.2 シールド)

連続データ読み出しにおいて 1,900MB/毎秒を超えるデータ転送速度を誇る NVMe 対応 SSD を採用し、M.2 シールドを搭載します。

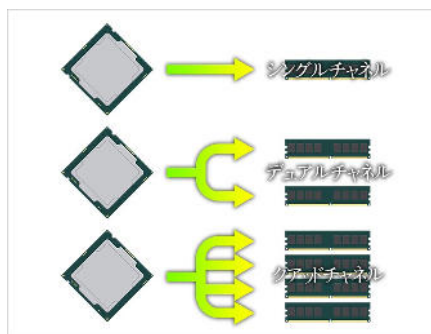
M.2 シールドを標準搭載することで、高負荷時の動作温度を最大 5 度低減することで、高いパフォーマンスを発揮します。



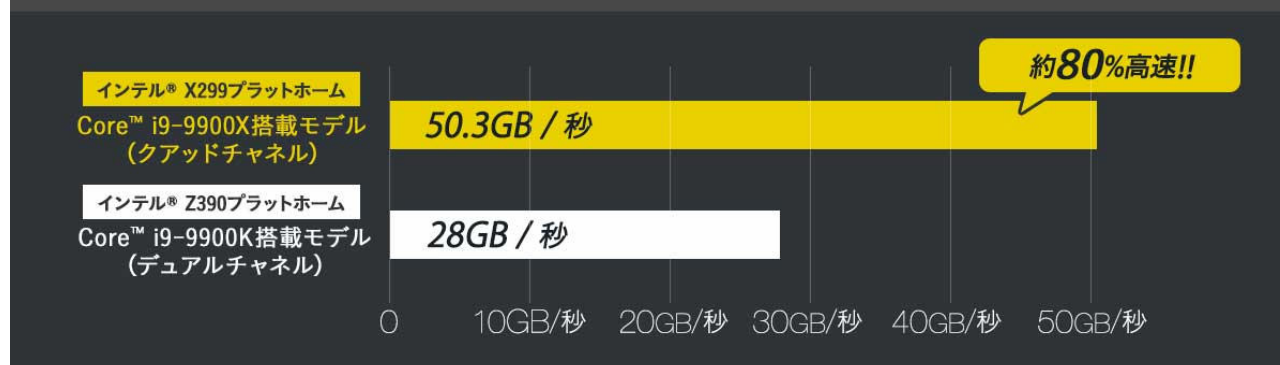
■高速な内部データ転送速度を実現するクアッドチャンネルメモリ

本モデルはハイエンドプラットフォームのみで採用され、クアッドチャンネル データ転送を行います。

4つのチャンネルと、高速なデータ転送レートである DDR4-2666（動作周波数：2666MHz）に対応し、CPU とメモリ間のデータ転送速度を、最大 1.6 倍高速に転送することで、高解像度動画におけるプレビュー時のデータの読み込み速度の向上を実現します。



プラットフォーム別 メモリデータ転送速度の比較



デュアルチャンネルに比べ約 80%の転送速度向上

<比較構成>

インテル® X299 プラットホーム (クアッドチャンネル) : 50.3GB/s

インテル® Z390 プラットホーム (デュアルチャンネル) : 28.0GB/s

■ 製品仕様

| | | |
|------------------|--|---------------------------------|
| 製品型番 | DAIV-DGX760H2-M2S5 | |
| OS | Windows 10 Home 64ビット | |
| CPU | インテル® Core™ i9-9900X プロセッサ (10コア/3.50GHz/TB時最大4.50GHz/19.25MB キャッシュ/HT対応) | |
| CPUクーラー | マウスコンピューターオリジナル 水冷CPUクーラー | |
| グラフィックス (ビデオメモリ) | NVIDIA® GeForce RTX™ 2080 (8GB) | |
| メモリ | 32GB (8GB×4/クアッドチャネル) PC4-19200 DDR4 最大128GB (16GB×8) | |
| ストレージ | M.2 SSD | 512GB SSD (NVMe対応) / M.2 シールド付属 |
| | ハードディスク | - (オプションにて搭載可能) |
| チップセット | インテル® X299 チップセット (ATX) | |
| 光学ドライブ | - (オプションにて搭載可能) | |
| カードリーダー | - (オプションにて搭載可能) | |
| サウンド | ハイデフィニション・オーディオ | |
| インターフェース ※2 | <ul style="list-style-type: none"> ●PS/2 マウス/キーボードコンボ 端子×1 (背面×1、Mini DIN 6ピン) ●USB 2.0 端子×4 (背面×4) ●USB3.0 (Gen1) 端子×6 (背面 Type-A×4、前面 Type-A×2) ●USB3.1 (Gen2) 端子×2 (背面 Type-A/C 各1) ●サウンド マイク入力/ヘッドホン×1 (前面×1)、ラインイン/ラインアウト/マイク入力/リアスピーカー/センター・サブウーファー×1 (背面×各1)、S/PDIF×1 (背面×1、オプティカル/角型) ●LAN 端子×1 10/100/1000Mbps ギガビット LAN (背面×1、RJ-45) ●HDMI 端子×1 (背面×1) ●DisplayPort×3 (背面×3) ●USB Type-C 端子×1 (映像出力専用) ●Thunderbolt3 端子×2 (背面×2 Type-C)、DisplayPort×2 (背面×2、バススルー入力専用) | |
| 拡張スロット ※1 | PCI Express×16 スロット×2 (空き×1) PCI Express×8 スロット×1 (空き×0) PCI Express×4 スロット×1 (空き×1) PCI Express×1 スロット×1 (空き×1) | |
| 拡張ストレージベイ ※1 | 3.5 インチオープンベイ×1 (空き×1)、3.5 インチシャドウベイ×5 (空き×5)、 5 インチオープンベイ×3 (空き×3) | |
| マウス | - (オプションにて搭載可能) | |
| キーボード | - (オプションにて搭載可能) | |
| その他 | DAIV-D シリーズ専用キャスター | |
| 電源 | 800W /AC 100V(50/60Hz) (80PLUS® TITANIUM) | |
| 重量 (本体) | 11.1 kg | |
| 本体寸法 (幅×奥行×高さ) | 190×490×490mm | |
| 保証期間 | 1年間無償保証・24時間×365日電話サポート | |
| 販売価格 (税別) | 37万9800円 | |

※1 搭載しているビデオボードおよびカスタマイズ内容により変動します。空きベイ/スロットについては、標準構成に準じます。

※2 ビデオカードの仕様により、コネクタ/解像度/その他設定問わず 同時最大映像出力数は4画面となります。